

令和4年9月6日
庁舎整備担当部

本庁舎等整備概算事業費等の状況について

1 主旨

本庁舎等整備について、昨年8月の報告から変動のあった概算事業費等を報告する。

2 概算事業費

「建設・解体工事費」について、資材等の高騰を踏まえ、スライド条項に基づく協議を行い、約23.7億円の増額とした。また、公共工事設計労務単価に係る特例措置などにより、約2億円増額した（令和3年12月6日の当委員会において説明済）。

その他、「移転経費」、「関連事業費」について、令和3年度の実績等を反映した。

令和3年8月時点			令和4年8月時点	
項目	金額（億円）		金額（億円）	
建設・解体工事費	364.8	⇒	390.8	(+26.0)
設計・管理費	10.9		10.9	
移転経費	3.4		3.5	(+0.1)
関連事業費	49.9		49.1	(▲0.8)
総事業費	429.0		454.3	(+25.3)

3 建設・解体工事費の財源

このたびのスライド条項に基づく変更額は、令和5年度以降の各年度の支払い金額に反映し、予算措置を行う。令和4年度は、当初予算の範囲内での支払いとする。令和5年度以降の建設・解体工事費の財源について、引き続き、約80%を基金、約20%を特別区債で見込んでいる。